

第2回 各会の教育遭対担当者会議のご案内

教育遭対部より

・11月13日(水) 19時30分より 府連事務所にて

・テーマ1. 下山連絡がない時、どの時点で遭難と判断するの？

外部への救助要請は慎重にならざるを得ないけど、手遅れになってはいけないし・・・下山予定時刻では、性急すぎるし・・・。他会の皆さんはどうされているのだろう？

テーマ2. 事故の時のあの対応は、あれでよかったのか？

事例をご報告いただき、みんなで考えます。

・6月6日の第1回には、27の山岳会から計52名(うち聴覚障がいの方々5名)にご参加いただき、「事故の時どこに連絡するか、警察？消防署？救助隊？・・・」を語り合いました。時間不足で語り合えなかった上記2つのテーマを、今回は語り合っていきましょう。

・代理の方でも、また、担当者がいらっしゃらない会はどなたが参加していただいてもOKです。



2012年9月、六甲山で行方不明になったMさんを労山大阪府連の仲間約200名が集中搜索。沢登りの完全装備で、滝つぼをナダレプロップで搜索して下さったパーティーもあった。